

八頭町社会福祉協議会広報誌

# 社協 だより

特集

福祉学習が変わる!!

～教わる福祉教育から当事者参画により  
互いに学び合う福祉学習へ～

ふるさと大好き  
笑顔が大好き!



# 新年のごあいさつ



会長 桑村 和義

新年あけましておめでとうございませう

町民の皆様には、お健やかに初春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃より社会福祉協議会に対しまして、格別なるご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、八頭町社会福祉協議会は、住民福祉の向上に向け、最前線で活動していく責任があります。そのためには、皆様には、いかに身近なものとして感じてもらえるか、さらには信頼される存在であるかを常に念頭に置き運営をしていくことが最も大切で、会長の務めであると考えています。

昨年、町と一体となりまして策定した「八頭町地域福祉推進計画」の基本理念であります「みんな支えあい 誰もが自分らしくいきいきと幸せに暮らせる 福祉のまちづくり」を実現するため事業展開をしていきます。そのためには、地域の課題にいかに向かい合うかでありませう。今、少子高齢化が進む中、住み慣れた地域でいつまでもいきいきと安心して暮らしていただくための支援体制作りを積極的に関わっていきます。

今年も、三施設で事業を行っていきますが、より一層、皆様に満足していただけるよう職員一丸となつて努めてまいります。

年頭にあたり、皆様にとりまして、幸多き年となりますことをご祈念申し上げ新年のごあいさついたします。

## 平成30年度

# 八頭町社会福祉大会



講師 小国 士郎氏

平成30年10月21日

（日）、八東体育文化センターにおいて「明るく住みよいまちづくりを目指し、住民の福祉への理解

を深めるとともに福祉意識の向上を目的として、八頭町社会福祉大会を八頭町と八頭町社会福祉協議会の主催で開催しました。

福祉研究発表として、藤田亮二さん、宮崎靖太さんによる県知事賞受賞研究「上私都地区と大学生の交流がもたらした変化と地域共生社会への可能性」の発表がありました。地域住民が若い世代との交流を通して、地域のつながりが深まり、今後の八頭町の地域福祉活動の広がりが期待される発表でした。

## 平成30年度 八頭町社会福祉協議会会長表彰

八頭町の社会福祉事業に功労及び社会福祉活動の協力功績により、八頭町社会福祉協議会会長表彰を次の方々が受賞されました。

### 団体功労者

社会福祉協議会 西村昭二、梶川世紀

### 団体役員功労者

老人クラブ連合会 岸田 哲夫

身体障害者福祉協会

吉村 秀雄、福田 勝美、  
上田 直松、八田 秋野



記念講演として、「注文をまちがえる料理店」これまでとこれから」と題し、注文をまちがえる料理店 常務理事 小国士郎氏の講演がありました。オシャレでオイシイ料理店の全員が超一流の「プロフェッショナル」。ただ、ホールスタッフは認知症のスタッフです。注文したけど、出てきたのは間違えちゃった料理。3日間だけのオープンでしたが、その中には数えきれないほどの笑顔が溢れ、まちがいを受け止めるお客さんがいて認知症の人が安心して働ける環境がありました。世界的に話題が沸騰しているこの企画は、制度を超えた社会的受容（シェア・イシュー）によつて社会づくりをすることの大切さを感じることが出来る講演でした。

## 生活支援コーディネーターがまちづくり委員会情報をお届けします! (地域支え合い推進員)

各集落で活動をされているサロンが地区内の福祉拠点施設に一同に会し、集落を越えて交流を深める合同サロンが、今回は大御門地区福祉施設『にこにこ』で開催されました。合同サロンは既に下私都地区で定期的に開催されており、まちづくり委員会とサロンの繋がりが強まっています。

当日は天候も良く、忙しい農作業の合間を縫って多くの地域の方々が参加され、大変な賑わいとなりました。いきいき百歳体操の体験では「動きの程度がちょうど良い」「効果があるなら続けてみたい」との声が参加者から聞かれ、介護予防への注目の高さがうかがえました。レクリエーションでは、参加者全員で大笑いの中ゲームを楽しみ、集落を越えてさらに交流が深まったようです(表紙写真はゲーム中の様子です)。茶話会では「他集落の懐かしい顔が見えた」「久しぶりに話ができた」等と会話が弾み、まだまだ時間が足りないようでした。

サロン活動は集落での繋がりがづくりに重要です。集落のサロンは今まで通り大切にしつつ、地区の福祉拠点を中心とした支え合いや繋がりがづくりを、各地区で合同サロンを開催しながら、さらに強めていくことができればと考えています。

みんなで集まると  
会話も弾んで  
楽しいですね!



合同サロン参加者

## ふれあいサロン募集

サロンってなにをすればいいの?  
なんでもみ～んなOK  
とにかくみんなで楽しく集う場です

充実した時間  
(時間が経つのが  
はやいわ)

病気の  
早期発見の  
きっかけ

認知症の  
進行の  
遅れ

みんなの中に  
出かけること  
によって適度な  
刺激

みんなと一緒に  
食事が一段と  
おいしい

サロンってなにがいろいろ?

グラウンド  
ゴルフ

手芸

茶話会

囲碁将棋

ウォーキング

温泉

花見

お食事会

マーじゃん

ひなたぼっこ

ショッピング

お酒をのむ会 etc



詳細は八頭町社会福祉協議会にお問い合わせください。

ふれあいサロンは、地域の身近な公民館等を会場に誰でも参加できます。地域の方々と共にふれあいを深め、そこで楽しく過ごすことで、生きがいづくりや健康づくりのほか、様子の気になる人の見守りや閉じこもり予防など地域のつながりづくりを目的としています。レクリエーションの協力やイベント等の補助、ゲーム用品などの貸出、随時相談や援助協力もさせて頂きますのでお気軽にご相談ください。

**助成金** (年間)

65歳以上の参加者が

10名以上: 20,000円

5~9名: 15,000円

(申請時の参加予定者: 金額)

**申請締切**

3月11日(月)(年度途中の申請可)

**サロン説明会**

31年度は1月下旬~2月中旬に開催の予定です。

# 福祉で変える

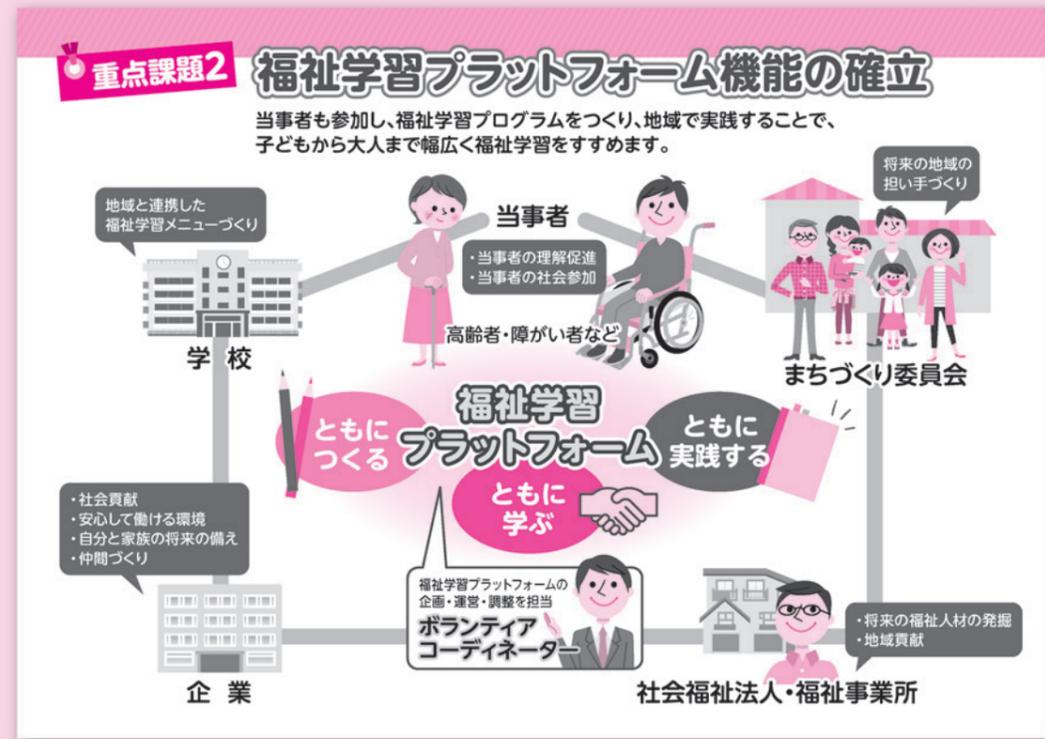
## 福祉学習が変わる!!

### 教わる福祉教育から当事者参画により互いに学び合う福祉学習へ

平成30年6月に発行された地域福祉推進計画で示された、八頭町の目指す地域の姿について取り上げるシリーズ「まちが変わる・福祉で変える」。第3回は地域福祉推進計画で目指す新しい福祉学習についてリポートします。

互いに支え合い、認め合い、誰もが参加する地域共生社会の実現には、福祉意識の醸成は不可欠であり、子どもたちだけではなく、地域に暮らすすべての人にとっても重要な取り組みとなります。

八頭町地域福祉推進計画では、認知症・要介護・障がいなどの当事者の参画を進め、学校や地域での活動で互いに学び合う実践的な福祉学習を進めていくこととしています。またこうした取り組みが効果的に展開されるように、当事者団体やボランティア団体、教育機関、地域住民、企業、福祉機関や専門職が参画した福祉学習を考える協議体「福祉学習プラットフォーム」を新たに設置することとしています。実践的な取り組みを共有し、福祉学習プログラムとして組み立て、地域や教育機関でのさらなる実践を進めていくこととなります。



地域福祉推進計画概要版より 福祉学習プラットフォームイメージ図

## 変わる福祉学習 教育から共育へ

実際に地域の皆さんと協力して地域の取り組みの中で福祉学習を進めている事例を紹介いたします。

### 安部地区での毎年充実する世代間交流

安部地区まちづくり委員会では、学校・社協を通じて呼びかけをしていた高齢者と子どもたちの夏休み交流会を、小学校の合併を契機に、直接子どもたち・保護者とやり取りすることとなりました。交流会の実施はまちづくり委員会を中心に、鳥取市医療看護専門学校生の実習生、鳥取環境大学生ボランティアも協力し、多様な世代の連携により充実した交流会となりました。また、実施に向けた保護者との連絡会では、地域での世代間交流の充実を保護者・地域がともに望んでいるということがわかり、今後も連携を進めていくこととなりました。

こうした経過を踏まえ、翌年度の交流会では、小学生が開催のお知らせに添える高齢者に向けたメッセージを書くこととなりました。当日はそのメッセージを受け取った高齢者と直接対面し、くしゃやくしゃの笑顔で御礼の言葉を伝えられる体験は、子どもたちにとっても強く印象に残ったようです。そして、当日参加できなかった高齢者が、メッセージを書いてくれた子どもにお返事を書いて届けてくださるなど、思いがけないリアクションも生まれました。子どもたちも地域の大切な力であることを強く印象付ける交流会となりました。来年に向けていろいろアイデアは広がります。誰かとちゃんとつながること、それを毎年積み上げていくこと、地域だからこそできる福祉学習の取り組みとなっています。



↑安部地区の交流会

### 誰もが参加することができる、上私都地区での交流会の取り組み

上私都地区まちづくり委員会では、大学生のボランティアを積極的に受け入れ、世代間の交流の充実、地域の良さの再発見、様々な人とのつながりづくりを進めてきました。大学生をつなぐの軸として、地域内の様々な方と関わることは、障がいがある方、車いすで暮らしている方も参加できる交流会の実施へとつながっていきました。交流会では、誰もが笑顔で、障がいの有無や介助の要否に関わらずみんなが役割をもち、一体感のある取り組みとなりました。実施後の振り返り会では「これからも交流に参加してもらいたい」「ほかにも参加しにくい方があるのであれば参加してもらえようになりたい」と地域の方々の声が上がります。受け入れる皆さんにとっても意義深い交流となったようです。その後も少しずつながりの輪を広げながら、地域「丸ごと」の交流は続いています。



↑上私都地区の交流会

紹介した取り組み以外にも、地域を舞台に様々な取り組みが広がっています。「地域っていいな」「人と関わり合うことが大切だな」と思えること、かわった人たちのことを友人として、仲間として「わが事」のように感じる関係づくりが、誰もが安心して暮らせる地域づくりに必要です。そして、紹介した事例のように「支える」「支えられる」という一方的な関係ではない、お互いを認め合い、誰もが役割をもって過ごすことができる場づくりが求められています。

# まちが変わる

## 誰もが住み慣れたところで暮らし続けられる 地域共生社会の実現へ



# 八頭町社協からのお礼です

ありがとうございました 謹んでお悔やみ申し上げます。

## 香典返し・玉串料・お花代 ご寄付名簿録

皆さまからのご寄付は福祉活動の財源として役立たせていただきます。(寄付に対する税金控除を受けることができます。)

11月					10月					9月					住所											
見槻	郡家	富枝	宮谷	稲荷	郡家	重枝	徳丸	福井	船岡	市谷	延命寺	市場	郡家	久能寺	郡家	郡家	郡家	宮谷	船岡	西谷	万代寺	宮谷	富枝	久能寺	宮谷	住所
岩成	竹内	山根	高橋	西村	井上	保木	竹内	垣田	鎌谷	岡村	三嶋	熊澤	木下	村田	小杉	浦木	石破	丸山	山根	中田	川口	西村	矢部	山根	藤原	寄付者氏名
洋一	由佳子	弘子	利寛	信行	善雅	義博	正二	隆子	喜之	泉	志郎	淑子	保久	幸次郎	道人	正秀	俊彦	憲一	薫	昭雄	政美	永央	紀子	勝男	直正	続柄
母	父	夫	母	父	母	父	父	夫	母	母	母	母	母	母	父	母	父	父	父	父	母	父	夫	父	母	故人名
好子	敬雄	重男	登喜子	操	梅野	聡	昇	凱臣	綾子	一子	道子	一子	文子	照子	義山	菊恵	幸夫	陽光	明	久行	さよ	春雄	公章	久義	房枝	

(敬称略)

### 物品・一般寄付 (9月~11月)

(敬称略)

郡家地域遺族会女性部	タオル
小原 幸治	お米 30kg × 2袋
大谷 潔	お米 20kg
J A鳥取いなば女性会 郡家支部	もち米 5kg × 5袋
船岡生活を見つめる会	1,000円
船岡赤十字奉仕団	10,000円
さくらんぼ	2,000円
バーガークィス	2,000円
八頭町民生児童委員協議会 船岡支部	3,116円
(有)よこカンパニー	5,000円
若桜線 S L 遺産保存会	5,000円

## ボランティア活動 ありがとうございました

### 環境美化

- 郡家老人福祉センター
- シルバー人材センター
- メニューダ
- 済美・船岡老人クラブ
- 身体障害者福祉協会 船岡支部

### デイサービス レクリエーション

- 本所
- 徳丸どんと会(演芸)
- 資生堂(お化粧)
- カラオケグループ有志(カラオケ)
- 船岡支所
- 岡真知子(音楽演奏)
- 八東支所
- 清水富子(演芸)
- 岡真知子(音楽演奏)



※順不同、敬称略

### 新コーナー

## みんなの 声

町民の皆さまからお寄せいただいた声を、一部ではありますがご紹介させていただきます。

### テーマ「私を感じる、だんらんのおあわせ」

大晦日に家族みんながこたつに入って紅白歌合戦を観ているときに「しあわせだなあ」と感じます。(50代女性)

手作りの干し柿を幸せそうに食べている家族を見たとき。(30代男性)

みんなと話ができる場所があること。(70代女性)

家族みんなで集まっておいしいご飯を食べるとき。(20代女性)

孫の笑顔を見ているときが私のしあわせ。(80代女性)

家族みんなで晩御飯を食べているとき、誰かがぼろっと口にした話題でもすかさず拾うおばあちゃん。そこから話が広がり脱線したり、テレビがなくても会話が弾みます。(20代女性)

次回「社協だより」4月号に「みんなの声」をお届けください。

### テーマ「今年の目標・やりたいこと」

お近くの八頭町社会福祉協議会の窓口  
に投稿箱が設置してあります。





## 1月～3月の主な行事

### 地域福祉事業

- 優愛塾 郡家老人福祉センター (1/26)
- 手話入門講座 郡家老人福祉センター (2/21、2/28、3/7、3/14、3/28)
- 生活支援サポーター養成講座 郡家老人福祉センター (1/30、2/6、2/20)

### 日常生活支援

- 家族介護教室 郡家老人福祉センター (2/14、3/28)
- 家族介護教室 メニユダ (1/25、2/22、3/22)
- 家族介護教室 八東地域福祉センター (1/10、1/24、2/14、2/28、3/14、3/28)

他にも事業が盛りだくさん! 詳しくは、お近くの社会福祉協議会まで

## 鍛冶屋温泉 カレンダー

1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1 定休日	2 定休日	3 定休日	4	5
6	7	8 定休日	9	10	11	12
13	14	15 定休日	16	17	18	19
20	21	22 定休日	23	24	25	26
27	28	29 定休日	30	31	ふろの日	

● 営業時間  
(9:00～17:00)  
※   は営業延長  
9:00～19:00  
(3月23日より  
土・日・祝日のみ)

### 入浴料

町内在住者 300円  
町外在住者 400円  
小学生・障がい者 200円

2月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 定休日	6	7	8	9
10	11	12 定休日	13	14	15	16
17	18	19 定休日	20	21	22	23
24	25	26 定休日	27	28		

- 定休日 火曜日  
火曜日が祝日の場合は翌日
- 26日はふろの日  
入浴料が100円引きです。
- 平成30年12月29日(土)～平成31年1月3日(木) 年末年始休日
- 10人以上は予約により送迎をします(八頭町内)
- 温泉利用での休憩所(和室)があります(予約必要)



3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 定休日	6	7	8	9
10	11	12 定休日	13	14	15	16
17	18	19 定休日	20	21	22	23
24/31	25	26 定休日	27	28	29	30

11月に開催された合同サロンの様子です。



表紙  
「大御門地区合同サロン」

## 職員募集

本会では、平成31年度職員採用の募集にあたり、職員採用試験を次のとおり実施します。

採用予定日 平成31年4月1日(月)

採用予定数 正職員:若干名

(理学療法士、作業療法士、看護師)  
(准看護師、介護支援専門員)

嘱託:若干名(介護福祉士)

受験資格

- ① 満59歳以下
- ② 上記の資格を有する者又は取得見込みの者
- ③ 普通自動車免許資格を有する者又は取得見込みの者

募集締切

平成31年1月31日(木) 17時必着

試験日

平成31年2月10日(日)

試験内容

作文、面接

試験場所

八頭町郡家老人福祉センター  
(八頭町宮谷254-1)

申込書配布

八頭町社会福祉協議会  
本所・船岡支所・八東支所  
(ホームページからもダウンロードできます)

お問合せ先: 八頭町社会福祉協議会 総務課  
TEL 0858-72-6210

詳しくはホームページをご覧ください。  
<https://www.yazu-syakyo.or.jp/>

## ひとり親家庭等の中学生・保護者の皆様へ 卒業祝い品贈呈事業のお知らせ

対象

平成31年3月に中学校をご卒業される、ひとり親家庭等の生徒  
※ひとり親家庭等:ご家庭の事情により、母父いずれかが子どもを養育している世帯。または、祖父母が子どもを養育している世帯。

申込期間

平成31年1月7日(月)～2月8日(金)

申込方法

印鑑(シャチハタ不可)をお持ちの上、お近くの八頭町社会福祉協議会本所・各支所の窓口へお越しください。

贈呈期間

平成31年2月25日(月)～3月15日(金)  
※土日を除く

お問合せ先

八頭町社会福祉協議会 地域福祉課(本所内)  
電話 (0858)72-0021

## 職員採用

◆採用(平成30年12月1日付)  
本所 居宅介護支援係主事  
福井ゆかり



# 私もできる！

## ふなおかデイで ガーデニング

ふなおかデイサービスでは、「私もできる活動」を大切にしています。その活動とは、ご利用者の皆さまが何らかの形で参加できる活動の事です。特にレクリエーション（以下、レク）は、それぞれの方がそれぞれの役割をもって活動できる内容で進めています。

ある日のご利用者様との会話の中で畑仕事の話題で盛り上がりました。そこで他の方にも聞いてみると、ご利用者様のほとんどが農作業経験者。それがきっかけとなり始まったレクがガーデニングです。

レクとして始まってから2年目なのですが、ご利用者様の皆様の手つきは慣れたもので、「昔取ったかねづか」とばかりに張り切って活動されています。普段デイサービスで座っておられる時と違い、いきいきとした姿を見せ、この時ばかりはと自然と身体が動くようです。見ておられるご利用者様も声で応援して下さい、活動の仕方人もそれぞれです。



### ご利用者様に インタビュー

**Q1** ガーデニングの経験はいつ頃からでしょうか？

**A1** 昔から好きで30年位前から作っている。初めは野菜や花の植え付けを鉢植えで行ったのがきっかけです。

**Q2** 他のご利用者様も活発に動いておられます。その様子を見て一言。

**A2** みんなに説明すると作業の飲み込みが早く、上手にしてくれる。みんな若い頃から畑で色々なものを作っているから、慣れていて作業が早い。ありがたい。

**Q3** 野菜や花が立派に育つのが楽しみです。

**A3** 野菜や花は土作りが基本である。土や肥料の配分が難しいが野菜によって配分を変えている。みんなで作った鉢やプランターを眺めて、野菜が育ち食べることがとても楽しみです。

.....

土や種、苗などを扱う手は慣れたもの。この姿が、戦前戦後から高度経済成長期の時代を支えてこられたのだと思うと頭が下がります。



きれいに育つガーデニング作物



社会福祉  
法人

## 八頭町社会福祉協議会

八頭町社会福祉協議会は「みんなで支え合い、安心して暮らせる福祉のまちづくり」を経営理念として運営してまいります。

本所 〒680-0463 鳥取県八頭郡八頭町宮谷254番地1 TEL (0858) 72-6210・FAX (0858) 72-2793  
 船岡支所 〒680-0411 鳥取県八頭郡八頭町船岡殿159番地 TEL (0858) 73-0672・FAX (0858) 72-6122  
 八東支所 〒680-0532 鳥取県八頭郡八頭町東593番地1 TEL (0858) 84-2210・FAX (0858) 84-2227



八頭町社協

検索

社会福祉協議会の情報が盛りたくさん。是非のぞきにきて下さい！

<http://www.yazu-syakyo.or.jp/>

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金事業で発行しました。